

## ExifChecker 説明書

### 目次

- 1 必要システム構成… 2 ページ
- 2 インストール… 3 ページ
- 3 アンインストール… 4 ページ
- 4 起動… 5 ページ
- 5 各画面説明… 6 ページ
- 6 exif.csv の扱い… 11 ページ
- 7 作者へのメール… 12 ページ

## 必要システム構成

C P U Celeron Dual Core 以上推奨

メモリ 2GB以上推奨

O S X P ( S P 3 )、V I S T A、7で動作確認済み

画面 1024×768以上の画面解像度を有するディスプレイ

その他 . N e t 3 . 5以上必須、(32ビットOSのみでの動作確認です。)  
jpg 画像のみの読み込み。

## インストール

(ExifChecker)という名前のインストーラをクリックし、好きな場所にインストールを進めてください。レジストリには登録されません。ショートカットはデスクトップとスタートアップに作成されます。

## アンインストール

「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」→「Exifchecker」を選択し、アンインストールしてください。

※X Pの場合は「プログラムの追加と削除」でアンインストールしてください。

## 起動

デスクトップ、あるいはスタートメニューのプログラム項目に追加される「ExifChecker」というショートカットをクリックするとアプリケーションが起動します。

## 各画面説明

### 1 : フォルダの選択画面

この画面で jpg 画像の入った Exif を確認したいフォルダを選択します。指定したフォルダ以下の jpg ファイルを全て読み込む形となります。画像の保存先がわからなくなった方やフォルダの階層がよくわからない方などはドライブ名を指定してください。ドライブ以下の画像全てを読み込みます。

また記録メディアをパソコンに挿入すると自動的に認識します。(SDカードやUSBメモリなど) 認識すると自動的にドライブ名が表示されますので、そのメディアを検索したい場合はそのまま次へボタンを押してください。それ以外のフォルダを選択する場合はフォルダの選択ボタンを押してお好きなフォルダを選択してください。



フォルダの選択ボタン…フォルダ選択ダイアログを表示します。

終了するボタン…このアプリケーションを終了します。

次へボタン…検索するフォルダを決定し、次の画面へ進みます。

## 2 : Exif 情報の確認

この画面になると同時に読み込みが開始されます。この画面では決して対象フォルダを含んだ記録メディア、あるいはドライブをはずさないでください。エラーやデータ破損の原因になります。読み込み中の表示が消えると画像が表示されますので Exif をチェックしたい画像をクリックして確認を進めてください。Exif チェック画面の写真はクリックすると拡大します。ぶれの確認などに使用してください。



戻る、次へボタン… ページを戻す 進める  
先頭、最後ボタン… ページの先頭 最後へ進みます。  
終了するボタン… アプリケーションを終了します。  
次へボタン… 次の画面に進みます。



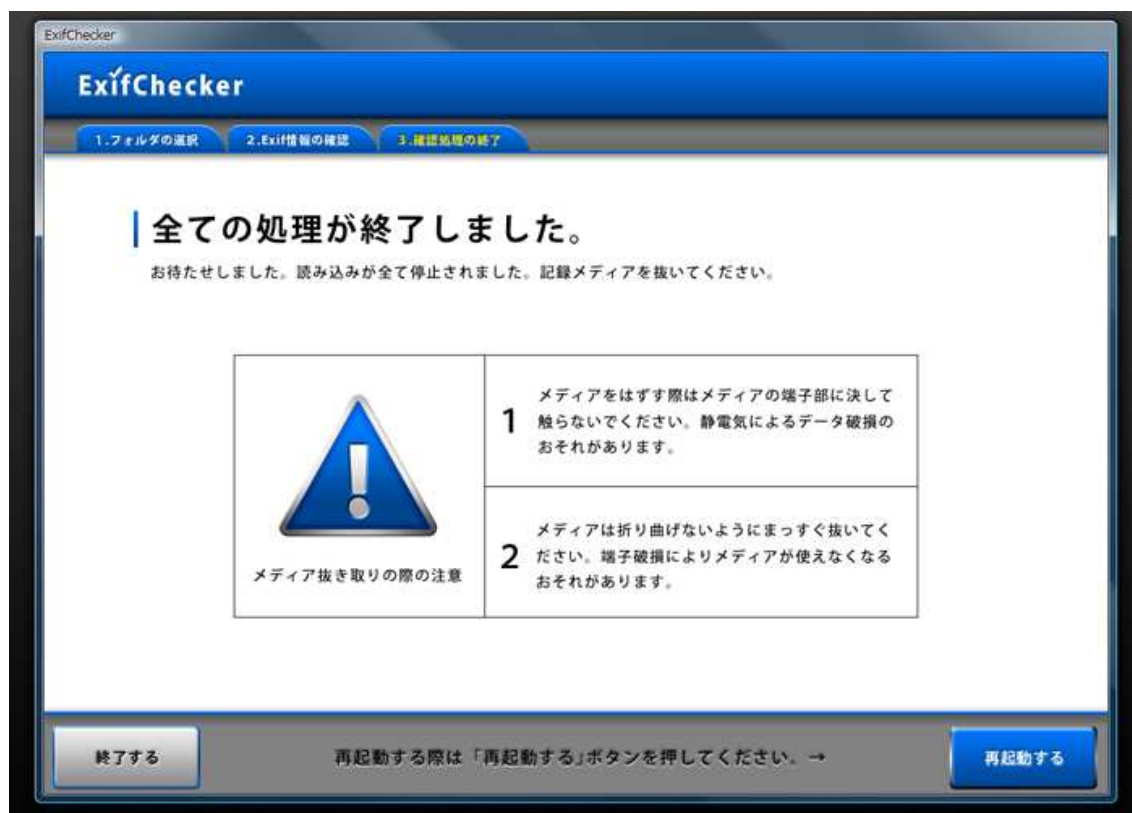




画面を閉じるボタン…拡大画像を閉じます。

### 3：確認処理の終了

この画面になると記録メディアやドライブへのアクセスが全て終了しますので安全にはずすことができます。



終了するボタン…アプリケーションを終了します。

再起動するボタン…ステップ1のフォルダ選択に戻ります。

## exif.csv の扱い

ExifChecker アプリケーションのインストール先には本アプリケーションのほかに exif.csv というファイルがインストールされます。このファイルは Exif の ID に対応する項目名を記述しています。初期状態では頻繁に使うであろう重要な項目以外は記述されていません。追加したい ID、項目名がありましたら、各自で追加してください。（メモ帳などのテキストエディタで編集できます。保存はシフト JIS でお願いします。またアプリケーションと同じフォルダに保存してください。階層が変わると読込めません。）

### 例

20624, 輝度テーブル  
20625, 色度テーブル  
33432, Copyright  
33434, 露出時間  
... (つづく)

ID (←半角数字), (←半角コンマ) 対応項目名

※ 余計な空白スペースなどは入れないでください。

なお、Type7 の Exif 情報は型の制約がなく様々な情報が含まれています。文字情報が含まれていることが判明してる場合は

36864, Exif バージョン (ASCII)

ID , NAME (文字列の形式を全て大文字)

等と記述すると 16 進数表示と指定の変換をした文字列が表示されます。指定できる変換は (SHIFT-JIS), (ASCII), (UNICODE), (JIS) の 4 つです。（括弧は必ずつけてください。）

指定する時は注意してください。この指定はエラーを検出できません。よって確実に対応する文字形式がわかっている場合のみに指定してください。（極端に動作が遅くなったり、表示が途中で消えている場合は変換エラーが出ている可能性が高いのでその時は文字変換指定を見直してください。）

## 作者へのメール

バグ等何かありましたら

print.order.sp@gmail.com

までメールしてください。

バグ修正ですが緊急のものは早急に、それ以外のものについては最速 1 週間以内、最悪それ以上となります。（フリーソフトなのでこの点をご容赦ください。）

ホームページは現在製作中です。完成次第 Vector の ExifChecker 紹介ページにアドレスを公開します。

その他、何か変更がありましたら Vector の ExifChecker 紹介ページに随時追加していきます。

※<http://printorderap.web.fc2.com/>が紹介サイトとなります。現在改良中ですのでかなり情報が少ないですが徐々に追加修正していきます。とりあえず最新版のダウンロードだけ是可以るようにしておきましたので中央の **ExifChecker** の説明からマウスを左クリックし、ダウンロードしてください。